

境剛志小だより

No.4

令和元年7月1日



伊勢崎・佐波いじめ防止フォーラム開催！

6月12日（水）、今年度も伊勢崎・佐波の小学生から高校生までの各校の代表の児童生徒が、市内の緋の郷に集まり、いじめをなくそうと伊勢崎・佐波地区いじめ防止フォーラムが開催されました。本校からは、6年2組・中島佳志和君が参加し、いじめ防止に向けた境剛志小学校の取組を紹介したり、自分の考え等を発表したりして積極的に意見交換を行い、学校代表としての役割を立派に果たしてくれました。



僕は、いじめ防止フォーラムに参加して、いじめについてくわしく知ることができ、各校のいじめ防止活動も知れ、とても勉強になりました。他の学校もいじめ防止活動として大切なのは、「あいさつ」だと述べていました。境剛志小と同じく、あいさつ運動は他の学校もじっししていました。このことから、いじめをばくめつするには、やはり、あいさつがとても大切だと感じました。

このフォーラムに参加して、中・高生は資料などがなくても分かりやすく話をしたりまとめたりして、本当にカッコいいと思いました。

この経験を生かして、境剛志小からいじめをなくし、みんなが元気で明るく過ごせるようにします。

【代表6年2組：中島佳志和君の感想より】

今年度も「読み聞かせ」



ご協力、ありがとうございます！



今年度も、6月4日（火）から読書ボランティアの方々による朝の読み聞かせが始まりました。ボランティアの方も、はじめは緊張気味ですが、本の内容、話し方等いろいろ工夫をして、楽しく読み聞かせてくださっています。朝の15分という短い時間ですが、充実したひと時に子どもたちの心が豊かになっていくのを感じます。

「御嶽山ホタルまつり」

令和元年7月6日（土）

マーチングクラブ参加します！

昨年から境西中との連携による「学府制」への取組として、「剛志の歌」を地域のみなさんと共に歌うことを計画してきました。子供たちにはふるさとを愛し、自分たちの地域の未来を担っていこうという思いを、保護者・地域のみなさんには、子供たちを地域で協力して育てましようという思いを、この「剛志の歌」に込めています。



【昨年の御嶽山ホタルまつり発表の様子】

今年度は、御嶽山ホタルまつり、境郷土芸能ふれあいまつり、運動会、境剛志地区文化祭などで、一緒に歌う計画を立てています。

みなさんで、ぜひ「剛志の歌」を口ずさみながら、子供たちの健やかな成長を願い、地域の取組を盛り上げていきましょう。

※地区の行事等でみなさんが集まった折にぜひ、歌う機会をもつてみてください。子供たちはみんな歌えます。楽譜、子供の歌の入ったCD等も学校に準備があります。連絡ください。



【発表に向けて6/28音楽集会で披露】

小・中連携あいさつ運動実施！



6月17日（月）～21日（金）まで、あいさつ運動を実施しました。特に19日（水）、20日（木）は、境西中との合同で取り組みました。

学校生活全体の充実を図ろうと、代表委員と各委員会の委員長の児童が活発な行動を見せてくれています。

12日（水）の児童集会では、「境剛志小心ハッピープロジェクト2019」を掲げ、劇と呼びかけで、全校児童の心に訴えました。



「学習参観、学級・学年懇談会、学校公開」

大変お世話になりました！



- | | |
|-----|---------------------------|
| 1年生 | 算数・違いを比べる引き算 |
| 2年生 | 生活・町探検の発表 |
| 3年生 | 算数・余りのあるわり算
国語・記号調べの発表 |
| 4年生 | 算数・垂直と並行の描き方 |
| 5年生 | 算数・小数のわり算（少人数） |
| 6年生 | 国語：修学旅行のまとめの発表 |

6月19～21日、今年度2回目の学習参観では、今取り組んでいる学習の理解の様子や、これまでの学習の成果を発表など、1学期後半に入った子供たちの成長の様子を見ていただきました。いかがだったでしょうか。19日は、学校公開日ということもあり、複数の学年を自由に参観していただいた方も見受けられました。これからもコミュニティースクールという視点から、学校の指導の様子をよく見ていただきながら、地域での子供たちとの関わりの場面にも結び付けて行っていただければと思います。

ふるさと学習への取組紹介！

2年生では、「生き物を育てよう」の学習で地域を見つめ、蚕を飼い、繭をつくることに挑戦しています。県のプロジェクトとも合わせ、できた絹糸から校旗を作っていただく予定です。



4年生では、「地域の農産物」に目を向け、枝豆・大豆作りに挑戦しています。JAの方々との協力を得ながら、学校園に定植するところまで進みました。



通知表: 道徳科の評価について

昨年度より道徳が「特別の教科 道徳」として教科化され、評価をすることが求められることになりました。本校では、評価を実施する中で、その効果的な時期等にも検討を重ねてきました。道徳科の指導は、その性格上、1単位時間の指導だけでその成長を見取るものではありません。そこで本校の通知表では、評価においては、慎重かつ計画的に取り組む必要性和児童の人格そのものに働きかけるものであることの意味を重視し、児童の良い点や成長の様子などを捉える視点から1学期より計画的な指導に努め、3学期に1度評価を示すこととしました。ご了承ください。